

書道のオンライン発表に向けた 作品撮影と制作

～書道家 川瀬みゆきのオンラインギャラリー～

新撮書道作品介绍 (オンラインギャラリー①)

プロのカメラマンからご指導を受け、大津市内のアトリエで撮影した書道作品。流麗で凛とした筆致が作家の持ち味で、今回は一文字書を中心にご紹介します。書の魅力をいっそう引き立てる額装のバリエーションもお楽しみください。



『森と泉』 / 新作 (2020.11)



『宙』 / 新作 (2020.11)

● 作品解説

躍動感ある書を、黒の額装で引き締めた2作品。『森と泉』は格子のフレームが特徴。2枚の書に高低差をつけ、さらに動きを出しました。『宙』のフレームは星をちりばめたようなラメ入り。神秘的な宇宙のイメージです。

新撮書道作品介绍 (オンラインギャラリー②)



『美』



『雪月花』

● 作品解説

「いつか表装に使いたい」と思い、筆筒にしまっていた古い反物を背景にあしらった2作品。着物の柄いきと呼応するよう書の配置に気を配り、流麗で優雅な筆致で書き上げました。

新撮書道作品介绍 (オンラインギャラリー③)



『凜』



『風』

● 作品解説

凜とした書の雰囲気と
モダンな額装で、洋の
空間にも似合う2作品。

『風』は金箔を散らした紙を使い、背景の布は緞子織。フレームも光沢感のある質感です。

新撮書道作品介绍 (オンラインギャラリー④)



『風』

● 作品解説

還暦のお祝い用として
揮毫した作品。書は葉
書サイズの小品ですが、
真紅のフレームが鮮烈
な印象で、小さいなが
らも存在感のある仕上
がりとなりました。

<WEBサイトのオンラインギャラリー>

*かわせみの生活ブログ

配信日/2021.1.15

オンラインギャラリー①

<http://blog.kawasemi-style.com/?eid=1241793>

オンラインギャラリー②

<http://blog.kawasemi-style.com/?eid=1241794>

*かわせみのFacebook

配信日/2021.1.16

<https://www.facebook.com/miyuki.kawase.90/posts/3446670908776694>

撮影指導風景①

書の「オンライン配信」に向け、自力で作品撮影をするべく一念発起！
滋賀県を拠点に活動するカメラマン、山崎純敬氏にアトリエにお越しいただき、撮影の技術指導を受けました。
(指導実施日：2021年1月12日)



まずは照明の設置。スタジオ撮影用の本格的な照明を2機導入。
作品を中央に置き、左右同じ角度から照明をあてると、額の影
をやわらげ作品の明るさを均一に導きます。

書道の作品を水平に撮影するため、額を床に置き、真上にカメラ
を設置。このポジションから撮影できる三脚が重宝しました。
額の背景には、耐久性のある和紙風の壁紙を使用しています。

撮影指導風景②

ブログ・SNS

でもご紹介！

*かわせみの生活ブログ 配信日/2021.1.13

<http://blog.kawasemi-style.com/?eid=1241792>

*かわせみのFacebook 配信日/2021.1.13

<https://www.facebook.com/miyuki.kawase.90/posts/3437839326326519>



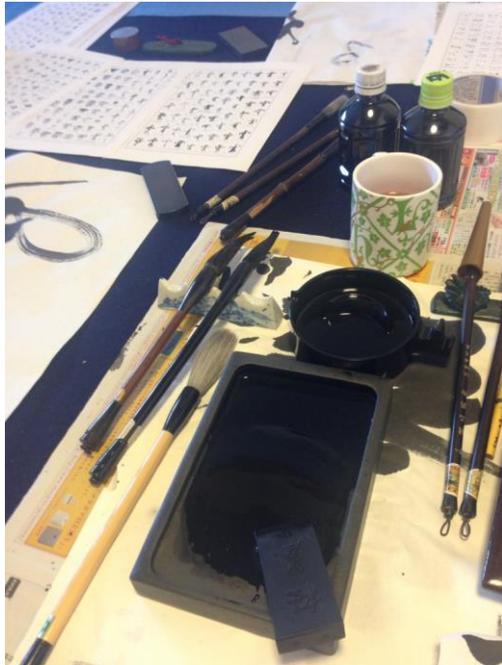
脚立に乗りシャッターを押す練習。
手動シャッターではブレが生じるのでこのあとレリーズを購入しました。



撮影設定はマニュアルモードでピントもマニュアルフォーカスの難易度高め。液晶画面で作品を拡大し、ピント合わせを何度も確認しながらの作業。カメラの確実な水平設置にも時間を要しました。デジカメで撮影した写真を、その場ですぐスマホに転送する方法もレクチャーいただきました。

制作風景

書の「オンライン配信」に向け、アトリエにて新作2点を制作しました。
(作品はオンラインギャラリー①参照／制作期間：2020年11月1日～20日)



書く題材と作品のサイズに合わせ、様々な種類の筆でまず試作を行います。私の場合は大半が羊毛筆。墨は墨汁ではなく固形墨を磨り、書きながら濃さを調整します。



同じ墨でも紙質によって墨色は変わります。紙と墨の最適な相性を見つけるのは至難の業です。今回はにじみをきれいに表現できる半切の紙を選びました。



何枚も書いた中から(100枚以上書くことも)、ナンバーワンの1枚を選び、表具店へ持ち込みます。



表具師との打ち合わせ。背景の布地をサンプル帳から選びます。種類が多くて悩みますが、仕上がりを想像しながら選ぶ作業は楽しい。額装に要する期間は1カ月程度です。